

# 脳神経外科の緊急手術症例における術前の抗凝固薬使用状況

## 1. 研究の目的

近年、抗血栓療法を受けている患者は増加しており、緊急手術の場合の対応には注意が必要です。今回、当院における緊急脳神経外科手術において、抗血栓薬の内服状況、およびその際の対処方法、出血量などについて後ろ向きに調査しました。

ホームページ上に、本研究実施について公開することで、苦情、対象を希望されないなどの問い合わせができるようにいたします。

## 2. 対象

福岡大学病院において2012年4月から2017年4月の間に全身麻酔下に緊急の脳神経外科の手術を受けた患者さんのうち、約50名を対象とします。

対象となることを希望されない方は、下記連絡先までご連絡下さい。

## 3. 研究期間

福岡大学医学部長承認日より平成34年3月29日まで

## 4. 研究の内容

全身麻酔下に緊急で脳神経外科の手術を受けた患者さんを選択し、カルテより術前の抗血栓薬使用の有無とその種類、術前の対処方法を調査し、麻酔記録より調査した術中の出血量や輸血量との関連を検討します。

この研究は後ろ向き研究であり、対象患者さんに生じる負担ならびに予測されるリスクはありません。

## 5. 個人情報等の保護

研究責任者と研究者は個人情報保護法を遵守し、患者さんの個人情報の保護に努めます。研究対象者のデータは匿名化、暗号化することで、個人が特定されることを防止します。安全管理のため、インターネットに接続していないパソコンに個人情報を保存します。

研究終了後、学会発表および学術誌への論文投稿を行う際には、患者さんを特定できる情報は一切含まれません。

## 6. 研究機関

実施機関：福岡大学病院

連絡先：〒814-0180 福岡県福岡市城南区七隈 7-45-1

電話：092-801-1011（代表） FAX：092-862-8200

担当者：中原 春奈

研究責任者：福岡大学医学部麻酔科学

教授 山浦 健

研究者：福岡大学病院麻酔科

助手 中原 春奈

福岡大学病院手術部

助教 岩下 耕平

福岡大学病院麻酔科

助教 大脇 涼子